

液状化現象が発生する危険度

Liquefaction Potential
Potencial de licuefacción
Potencial de liquefação
Triềm năng hóa lỏng
液化潜能 ภัยสั่นไหว

	高い	High	15<PL
	やや高い	Moderate	5<PL≤15
	低い	Low	0<PL≤5

凡例

Legend Leyenda Legenda Legend
传说 图例

	避難施設 Emergency Shelter Abrigo para Refugiados Instalación de refugio para damnificados Nơi lánh nạn 避難施設 피난시설
	地区防災拠点本部 Local Disaster Preparedness Center Posto de Informações para Casos de Desastres Centro de Informação sobre Desastres Trụ sở phòng chống thiên tai địa phương 地区防災拠点本部 지역방재정보본부
	消防署・出張所 Fire Station Quartel de Bombeiros Cuartel de Bomberos Sở cứu hỏa 消防 소방서
	警察署 Police Station Delegacia de Polícia Estación de Policía Sở cảnh sát 警察署 경찰서
	町丁目界 City Neighborhood Boundary Limite de Bairros Limite de Bairro Ranh giới thành phố 市区街界線 경계구역(리 번지မ်)
	国道 National Road Carretera Nacional Estrada Nacional Đường quốc gia
	県道 Prefectural Road Carretera Prefectural Estrada Prefectual Đường tỉnh
	その他の主要道路 Major Road Las Principales Carreteras Estrada Principal đường chính 主要道路 주요 도로

液状化危険度マップ

Liquefaction Potential Map
Mapa de áreas de Licuación de Suelos
Mapa de Risco de Liquefação dos Solos
Bản đồ khu vực dễ lún ngập
液化地圖
액화지도

液状化危険度マップとは

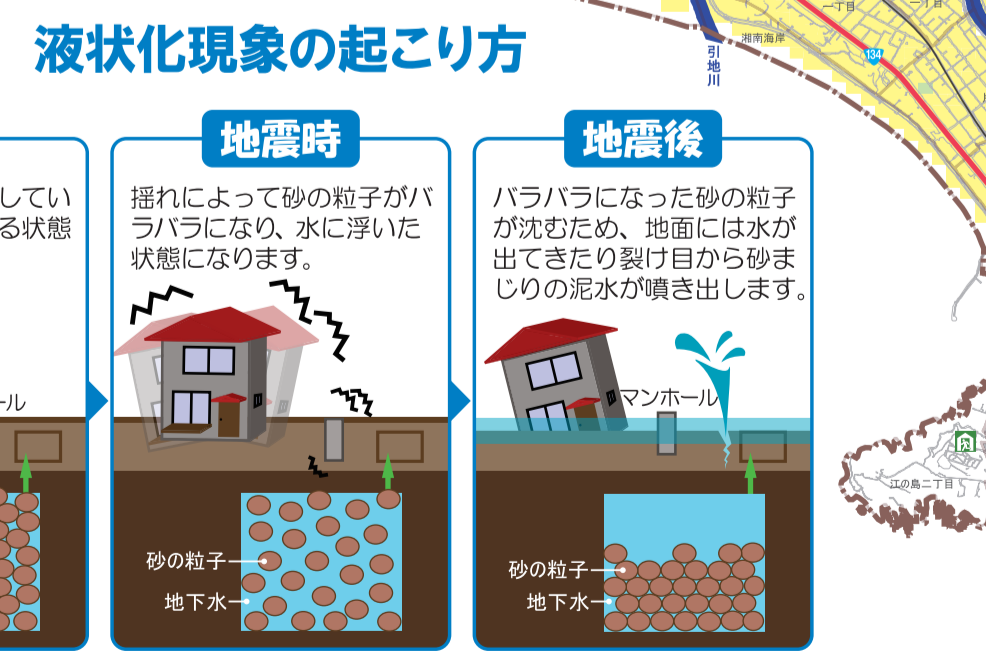
南関東地震が発生したときに液状化現象が発生する可能性(液状化危険度)を、PL値を指標として50mメッシュ単位で示したものです。液状化危険度は、地形・地質条件、地下水位の条件、地震の揺れの強さから求められ、PL値が15を超えると、「液状化危険度が高い」に分類されます。

この液状化危険度マップでは、想定される揺れが強いこと、液状化現象が発生しやすくなるように地下水位などの条件を設定したため、「液状化危険度が高い」地域が広く分布します。

しかし実際の地震時には、局所的な地形・地質条件、地下水位の条件、揺れの強さの違いにより、液状化現象の起こりやすさが変化することがあります。

【液状化危険度の評価】

国土院発行の土地条件図に基づく微地形区分と、藤沢市所有のボーリング資料を参考にしました。



事前の地震対策

住まいの耐震化
避難先の確認
避難経路の確認
家族会議
避難用品
家具の転倒防止

地震発生前の行動

耐震化の重要性

平成7年に発生した阪神・淡路大震災では、死者の約9割が、**建物被害**もしくは**家具の転倒**による圧死でした。特に、旧耐震基準の昭和56年5月以前に建築された住宅では、大きな被害が発生する傾向がありました。

しかし、**住まいを耐震化**しておけば、建物の被害、ひいては人的被害を効果的に減らすことができます。地震防災対策において最も効果的なことは、事前に住まいの耐震化をしっかり実施しておき、大地震が来ても、致命的な被害を受けないようにしておくことです。

日ごろから気をつけることが被害防止につながります。あなたの家の安全対策は大丈夫ですか？

家族で備える安全対策

照明器具 ● 鎮と金具を使って数箇所止めましょう。 ● 蛍光灯は蛍光灯の両端を耐熱テープで止めておきましょう。	食器棚 ● 字金具などで固定し、棚板はすべりにくい材質シートやふきなどを敷きましょう。 ● 鏡や開きの扉や食器棚等には開放防止金具を取り付けましょう。	タンス ● 家具は転倒防止のためし字金具で壁に固定するか、天井の間に突っ張り棒を入れて固定しましょう。	テレビ ● 家具の上などは避け、できるだけ低い位置に固定して置きましょう。 ● 上に水槽などを置くと、揺れて落下し、割れる危険もあるので気をつけましょう。	本棚 ● 本は重いものを下に、軽いものを上に置きましょう。	冷蔵庫 ● 扉と扉の間に針金などを巻いたり、裏側にある取手(手力ク)に固定用ベルトを通して、壁に固定しておきましょう。	ガラス ● 戸棚のガラスや窓ガラスには、飛散防止フィルムを貼りましょう。 ● できる限り耐震自動消火装置付きのものを使うようにしましょう。	ストーブ ● ストーブの周りには燃えやすいものは置かないよう注意しましょう。 ● できる限り耐震自動消火装置付きのものを使うようにしましょう。
--	--	---	--	---	---	--	--

家具の転倒防止対策について

家具の転倒防止については、自ら対策をとることが必要ですが、固定することが困難な方がおられるので、藤沢市では、家具の転倒防止器具の取付け工事を行う協定業者を紹介しています。

取付け工事を行う時には、協定業者とご相談してください。
※転倒防止器具の費用が別途発生いたしますのでご了承ください。

取り付け工事費用

家具等1台につき2,000円
事前調査費用・出張料等を含む
(1台増えるごとに900円の追加料金がかかります)

藤沢市・災害対策課
0466-25-1111

もしもに備え、住まいの地震対策をしておきましょう

耐震診断・耐震改修工事について

藤沢市では、建築物の耐震化を進めることにより、地震の際の安全性を確保するため、次の制度を設けています。
大規模地震はいつ起こるかわかりません。耐震診断・耐震改修工事をお考えの方はぜひこちらの制度をご利用ください。

補助内容・耐震相談は、建築指導課までお問い合わせください。
藤沢市・建築指導課
0466-25-1111

木造住宅耐震診断補助

所定の要件を満たす木造住宅を所有し居住している方に対して、耐震診断に要する費用の一部を補助します。

木造住宅耐震改修工事補助

所定の要件を満たす木造住宅を所有し居住している方に対して、耐震改修工事に要する費用(耐震補強設計費・工事監理費・耐震改修工事費)の一部を補助します。

分譲マンション耐震診断支援補助

所定の要件を満たす分譲マンションの管理組合に対して、耐震診断の予備診断又は本診断に要する費用の一部を補助します。

地震発生 地震発生後の行動

地震発生～5分

自分の身を守る

激しい揺れは、すぐにおさまります。倒れてくるものなどから、身を守って下さい。揺れによって入口がゆがんで、ドアや窓が開かなくなっている事が考えられます。割れたガラスなどに注意し、厚手のスリッパやスニーカーを履きましょう。

壊れない・倒れない家に住むことは重要です!

5分～30分

家族・隣近所の安否確認

家族が無事か確認しましょう。家族内で事前に集合場所や役割分担等の決まり事を作っておきましょう。隣近所にも声をかけて、なるべく一人で行動しないようにしましょう。

1日

隣近所同士の助け合い

隣近所で困っている人がいたら、みんなで声を掛け合い、助け合しましょう。一時避難場所へ向かう準備をしましょう。もしもの時に備えて、3日分の食料・飲料水等を備蓄しておきましょう。

がれきの下敷きになった人を助けるのは1日以内が勝負です!

もしもに備え、登録をしておきましょう

地震後における防災情報サービス

災害用伝言ダイヤル171ご利用方法

伝言の録音方法: 171にダイヤル「1」をダイヤル ※電話番号(市外局番から) 伝言が録音される

伝言の再生方法: 171にダイヤル「2」をダイヤル ※電話番号(市外局番から) 伝言が再生される

録音「1」をダイヤル
再生「2」をダイヤル

●被災地の方
●被災地の方の電話番号
●被災地以外の方
●被災地の方の電話番号
●被災地の方の電話番号
※電話番号は、それぞれ次の番号を市外局番から入力してください。

防災・気象情報メールのご案内

藤沢市の「ふしざわメールマガジン」配信サービスをご存知ですか? この配信サービスの中には「防災・気象情報メール」があります。

①「mm@fuji-anshin.net」または「登録用QRコード」より登録メール(件名・本文を入力しないメール)を送信してください。

登録用QRコード

防災行政無線のご案内

住民のみなさんへ災害情報をお知らせする防災行政無線の放送を、藤沢市では「電話でも聞くことができる」をご存知ですか? 放送内容が聞こえなかったり、聞きとりがなかった場合、放送した内容を電話で聞くことができます。このシステムは、同時に複数の方が掛けても話し中はなりません。

0180-994-144

●藤沢市において「震度4以上の地震が発生したとき」
●津波注意報・津波警報・大津波警報が発令されたとき
●光化学スモッグ注意報
●警察署より行方不明者の捜索等に関する放送の依頼があったときなどの災害情報を放送します。
また、そのほかにも必要に応じて災害に関する放送をいたします。

但し、下記電話からはご利用ができませんのでご注意ください。
・プリペイド式携帯電話・PHS・iF501から始まるIP電話
・NTTの「ひかり電話」一部のケーブルテレビ電話
また、通話料は利用者の負担となりますのでご了承ください。